

# 介護サービス事業所における事故発生等に係る対応について

## 1 事故報告件数(令和7年4月1日～令和8年2月28日)

事故の総計は198件で、昨年度の179件よりも19件増えています。主な事故内容は、転倒が110件、誤薬・与薬もれ等が24件、転落が14件でした。

	転倒	転落	死亡	誤嚥・窒息	異食	誤薬・与薬もれ等	食中毒	感染症	結核	医療処置関連	職員の法令違反・不祥事	個人情報の漏洩	不明	その他	総計	
通所介護(総合事業含む)	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	14
通所リハビリテーション	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
訪問看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問入浴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問介護(総合事業含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
短期入所生活介護	21	3	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	6	35
地域密着型通所介護(総合事業含む)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
認知症対応型通所介護	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
(看護)小規模多機能型居宅介護	4	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	2	11
認知症対応型共同生活介護	21	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	26
地域密着型介護老人福祉施設	7	3	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	5	1	24
介護老人福祉施設	20	4	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0	7	5	41
介護老人保健施設	10	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	14
特定施設入居者生活介護	12	2	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	1	3	24
介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有料老人ホーム	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
サービス付き高齢者向け住宅	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
経費老人ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉用具貸与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計(件数)	110	14	2	2	1	24	0	1	0	1	1	1	0	18	24	198

## 2 傾向と留意点

### (1) 転倒

転倒事故のうち、約半数の53件が骨折につながっています。傾向としては、居室やトイレ等、職員が目を離した際の転倒が多くなっています。事業所におかれましては、ナースコールの使用を促す、センサーマットを設置する等の対策をお願いします。

### (2) 誤薬・与薬もれ等

服薬に係る事故の大半は、他利用者の薬を服薬させてしまう誤薬でした。呼名確認もれや職員の思い込み等により、利用者を間違えてしまうケースが多く見受けられました。誤薬は利用者の健康状態に大きな影響を及ぼすリスクがありますので、改めて服薬マニュアル等を見直し、呼名確認やダブルチェック等の対策をお願いします。

### (3) 転落

車椅子や居室のベッドからの転落も多い傾向にあります。対策として、見守りシステムを導入するなど、いち早く利用者の異常に気づけるような体制の整備をよろしくをお願いします。

## 3 事故発生後の対応について

事故発生後の対応については、市ホームページの添付資料「介護施設等における事故の報告様式等について」に記載しております。なお、報告については、原則電子メール等の電磁的方法により行ってください。

[那須塩原市ホームページ/介護施設・事業所における事故報告](#)